

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	1. 人事管理費			
項	1. 総務管理費	細事業名				
目	2. 人事管理費	担当課・係	総務課	(執行課: 総務課)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	諸収入								一般財源
要求額	13	2,692	要 求	13								2,679
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	思いやりと希望にみちたまちづくり / 障害をもつ人が安心して暮らせるまちづくり / 心身障害をもつ人の作業訓練及び										
	[チャレンジオフィスさくらに関する業務]	施策体系コード	01-05-02-70-10			事業番号	77-1						
	知的障害者の就労機会場の場としてチャレンジオフィスさくらを設置し、勤務経験を積んでもらう。	総事業費	2,681千円			事業期間	平成22年度～平成22年度						
		年度別事業費	22年度										
			2,681										
(事業実施に関する根拠法令)													
障害者自立支援法													

< 事業に関する説明 >

<p>(事業の説明)</p> <p>佐倉市知的障害者庁内就労支援事業を実施する。 庁内で就労する知的障害者2名及び就労者に指導等を行う就労支援員1名を任用する。</p>	<p>(事業の目的)</p> <p>就労機会の少ない知的障害者と事業者の雇用契約の締結を支援するため、本市役所での就労機会を提供し、就労技能の取得を推進する。</p>	<p>(事業の効果)</p> <p>障害者の就労の機会を設けることで、障害者の地域における生活を支援し、障害者の自立及び社会参加の一層の促進を図ることができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援員1名については、業務マニュアル作成等を行うため、平成21年12月から任用、平成22年度は継続予定。</li> <li>・知的障害者については、人事異動等による職員入れ替わりに対して影響を受けやすいことから、雇用開始月を1月(平成21年度は22年1月から)として任用、平成21年度任用者1名については、平成22年度は継続予定。</li> </ul>	<p>(見積についての特記事項)</p>